



五小だより

館林市立第五小学校
学校通信 No. 13
令和6年3月6日

6年生「いつもありがとう！」

6年生を送る会の特集

2月29日(木)の1. 2時間目に「6年生を送る会」を体育館で行いました。この会は、もうすぐ卒業する6年生(3月22日が卒業式)に、今までの感謝や卒業のお祝いの気持ちを歌や劇、ダンス、お祝いのメッセージなどで伝える会です。今年度は、全学年が体育館に集まって行うことができました。6年生の保護者の皆様には、9時45分から、5年生と職員の出し物、6年生のお礼の出し物を参観していただきました。

1～3年生の出し物は、元気のよさやかわいらしさ、4～5年生の出し物は、内容が工夫されていて、まとまりのよさや表現力の高さが感じられました。どの学年も卒業をお祝いするメッセージや感謝の気持ちが伝わる、すばらしい出し物を披露しました。職員の出し物は、合唱「さくら(森山直太郎)」を披露しました。

また、お礼として、6年生から、小学校の思い出の場面の劇やダンス、合唱「空も飛べるはず(スピッツ)」などが披露されました。6年生は、さすが最上級生という姿で、表現力の高さを感じました。また、6年生一人一人の表情がとても引き締まっていて、卒業学年であるという自覚が感じられました。

本校の送る会は、5年生が中心となって準備・運営し、壁かざりなども子どもたちの手作りである点が特徴です。会場の壁には、下級生からの6年生へのメッセージ(裏面参照)も掲示されていました。参観された保護者の皆様は、きっとお子さんの成長が感じられたと思います。これからも本校の教育へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



☆下級生から6年生へのメッセージの紹介（3階廊下に掲示中）

